



～骨の痛みに対する ストロンチウム-89治療について～

呼吸器内科医長 木村 雅 広

皆さん、こんにちは。
当院で緩和ケアチーム、放射線取扱主任者を担当しております、木村と申します。

この度当院で、がんの骨転移の「痛み」に対する治療として期待される、ストロンチウム-89による治療を始める準備が整いましたので、御紹介したいと思います。松江市内では、松江市立病院に続いて2施設目の医療機関となります。

この治療を始めるためには厳しい条件が課せられており、診療用放射性同位元素使用室（RI室）を整備していること、がん化学療法、放射線治療、緩和医療、および核医学診療に十分な知識経験をもつ医師が勤務していること、そして、安全取り扱いに関する講習会を受講した施設であること、が必要とされています。ちょうど松江では水郷祭が開催されていた7月30日に、東京都渋谷区で講習会が開催され、全国から100名以上の方が集まり、関心の高さを伺わせました。当院からは、私と新地 副放射線技師長の2名が参加しました。



進行したがん、特に前立腺がん、乳がん、肺がんでは骨転移が見られることがあります。転移によって痛みが生じると日常生活に支障が生じてきます。痛み止めをもらって飲んでいられるけれど痛みが完全に取れない、

副作用で痛み止めが飲みづらい、というような場合もあります。また、体の外から放射線をあてた場合は、同じ部位に再びあてることはできません。

このような場合にこのストロンチウム-89の治療が役に立つかもしれません。

ストロンチウム-89〔商品名：メタストロン〕は、がんの骨転移による「痛みの緩和」を目的とした注射薬になります。

ストロンチウムというと、ちょっと怖いイメージもありますが、もともと花火や発煙筒の赤い色のもとなのです。ストロンチウムのなかでも、ストロンチウム-89は放射線を出す性質があります。骨の成分であるカルシウムと構造が似ているため、注射されると骨に集まりやすい性質があり、骨転移の場所には、正常の骨より10倍以上多く取り込まれ、そこで長く（半減期約50日）とどまり、病巣に直接放射線をあてることによって痛みがやわらぐと考えられています。骨に取り込まれなかった残りのほとんどは数日で尿に出てしまいます。早い人では、1～2週間後から痛みがやわらぎ、効果は3ヵ月以上続きますが、3ヶ月以降に注射を繰り返すことも出来ます。

なお、この薬は、骨転移による痛みをやわらげるためのもので、残念ながら、「がん」そのものに対する治療の代わりになるものではありません。また、全ての方に効果があるわけではないこと、そしてストロンチウムは正常な骨髄（血液を作る工場）にも取り込まれるため、血液中の白血球、血小板、赤血球が減ることがあり、がんに対する他の治療の妨げになることがあるため、注意が必要です。

実際にこの治療が可能かどうかは、様々な条件がありますので、まずは主治医の先生にご相談をなさってみてください。

皆さんのつらさが少しでも和らぐように、放射線科は今後も努力をしていきます。





～ 教育研修部 コラム ～

Won't be long.

教育研修部長・呼吸器内科医長 門脇 徹

子供の頃には、携帯電話なんて「ドラえもんの世界」の話だと思っていました。

大好きだった自動車の図鑑には未来の車として電気自動車が載っていました。すべてが夢のような話でしたが、今や現実となっています。研修医の頃、一人前になれるだろうか？と不安を抱きながら仕事をしていました。しかし、そうこうしているうちに自らも今に至るわけです。届かない、そう思っていたことも、いつかは届くもんだなあと思わずにはいられません。

その「ドラえもんの世界」のひとつであろうYouTube。いろんな方がいろんな動画を投稿しています。自分の青春時代であった1980～90年代の楽曲をうまいことまとめたものがあり、懐かしさとともにぼんやりと視聴することが最近多くなってきました。その時にはそんなに響かなかった歌詞が今になって心に響いたりするのは年のせいでしょうか？その一つが「WON'T BE LONG」オリオリオリオー♪のあの曲です。若い方にはExileと倅田來未のコラボの方が馴染みがあるかもしれませんが。元曲は1990年。バブルガム・ブラザーズ。私は高校1年生。ああ懐かしい。

この“Won't be long.”
英文法的に言うと、主語が省略されています。この場合主語は“it”でしょう。
“won't”は“will not”の省略形ですので、省略のない完全な文にすると
“It will not be long.”

となります。直訳すると“それは長くはないだろう”。“それ(= It)”が何かは状況によります。だから省略が可能。直訳をより日本語らしくすると“もうすぐさ”となります。英語のカッコよさ全開のフレーズですね。

“届くまで、笑えるまで”その道のりは果てしなく感じます。

もちろん、ただ懂れてるだけ、ただ悩んでるだけ、ただ見てるだけ、ただ文句を言ってるだけ、では何も変わりません。“たりない…”と思うのなら自分で進んで勉強すればいいだろうし、“たどりつくため”には“恥もかく”必要もあるでしょう。やるべきことはたくさんあるのです。

届きそうにないなあと懂れている先輩の背中。

私には無理、と思うのではなく“もうすぐさ、届くまで”と前向きに。

長くてしんどい問題解決に至るまでの道のり。乗り越えられない、と思うのではなく“もうすぐさ、笑えるまで”とあくまでも前向きに。

教育研修部はこの“Won't be long.”の精神で、そしてみなさんのためにすべて”というキモチでサポートいたします。さあ、頑張ってください！

“Let's get on!”



「第140回肺疾患懇話会 特別講演会」を開催しました。

教育研修部副部長 古門 千代美

去る、平成28年6月10日「第140回肺疾患懇話会 特別講演会」をホテル一畑において開催いたしました。この会は、当院が地域支援として近隣の開業医の先生方と行っている勉強会で回数を重ね、今年で140回となる伝統の懇話会です。今回は職種の限定もあり42名ご参加いただきました。

初めに、一般演題として当院呼吸器内科の岩本信一医師による「LABAからICS/LABAへの変更で労作時低酸素が改善しACOSを疑った症例」について発表いただきました。続いて、特別講演として、COPDの第一人者である京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講師の室繁郎先生をお招きし「COPDの病態生理と吸入薬の使い分け」についてご講演いただきました。最後に当院の矢野副院長より、次回は、今年度11月にも開催予定であることを伝え閉会いたしました。

今回は職種の限定もありましたが、お忙しい中ご参加を頂き、地域医療に活かせる知見の場となり、盛況に終えることができましたこと、お礼申し上げます。

今後とも、肺疾患懇話会をよろしく願いいたします。



新人看護師リフレッシュ研修に行ってきました!

看護部教育委員 5階病棟看護師 地田 睦美

6月17日(金)～18日(土)に、新人看護師リフレッシュ研修を行いました!

入職して約3か月。新たな出会いや経験の中で、嬉しかったり、辛かったりと、濃厚な日々を過ごしてきました。今回の研修を通してこれまでの自己の成長、これからの取り組みについて考え、思いを共有することで新人同士の繋がりを深めることが出来ました。

皆さんに支えていただきながら、頑張っています。今後とも、サポートをよろしくお願いします(^^) /

グループワーク

嬉しかったこと、困ったことを共有し、これからの行動計画を立てました!



交流会

バーベキューをしながら、先輩の方々から激励の言葉をいただきました! 新人主催のゲーム也大盛り上がり!!



登山・散策

いよいよ登山! 新人みんなで力を合わせて登りました☆ (美保関: 馬着山)



研修後アンケートより

- 他の人も同じ悩みを抱えていることが分かり安心した。一緒に解決策を考えることが出来てよかった。
- ちょうど仕事がついな、どうしたらよいだろうかと悩んでいた時期だったため、同期と共にリフレッシュ研修が出来て元気がもらえました。
- 夜勤に入る頃で、悩みも不安も大きかったため、いいリフレッシュとなった。
- 相手の考え、自分の考えを言い合うことで、自分はどう考えていたのか整理することが出来た。
- 1人だけでは踏ん張りがきかないこともあるため、横のつながりを強くし、続けていこうと思えた。
- 今までのことを振り返り、いい点も悪い点も踏まえて、今後も頑張ろうと思った。



明日からの自分に一言



- ☆ 周囲への感謝を忘れず、コツコツ積み重ねること!
- ☆ 失敗を恥ずかしいと思わず、一步一步成長していこう!
- ☆ 大変なことも、嬉しいことも、みんな一緒だから頑張ろう!
- ☆ 一人じゃない。仲間がたくさんいる。一緒に頑張ろう!

これからもよろしくお願いします!!

「平成28年度 高校生の一日看護体験」を行って

看護広報委員 2階病棟副看護師長 桐原 恵里

8月3日、看護師への関心を深めてもらうために、島根県の委託事業で島根県ナースセンター主催の「高校生の一日看護体験」が当院で開催され、10名（2名は男子学生）の高校生が参加し、全員が看護師を希望されているとのことでした。

初めは緊張した表情でしたが、実際白衣に着替えてみると表情が和らぎ嬉しそうでした。

看護体験では1階、2階、4階西、4階東、5階病棟に分かれ、当院の担当看護師と一緒にケアを見学したり、患者さんと一緒に散歩を行い、コミュニケーションを体験していただきました。

また、学生さん同士で血圧やバイタルサイン（心拍数・呼吸数・血圧・体温）を測定したり、車椅子や移乗器具の体験を行いました。初めて見ることばかりでびっくりしていましたが、実際に体験してみると笑顔も見られるようになりました。新人看護師の体験談を聞いたり、管理栄養士から栄養や患者さんの食事についての講義を受け、実際に病院食を試食することで患者さんの療養生活の体験もしていただきました。

約1時間半の看護体験は時間が余るかもしれないと最初は思っていたのですが、実際に行ってみるとこれも見てもらいたい、あれも見てもらいたいと思い、時間が足りないと感じるほどでした。学生さんから「看護師さんの仕事は大変だけどやりがいもあると思った。」という言葉聞くことができ、嬉しく感じると共に、自分にとって良い体験になりました。

参加した学生さん達が、将来看護職を目指すきっかけになればと願っています。



日本筋ジストロフィー協会療育キャンプ開催

療育指導室長 野津 悦子



日本筋ジストロフィー協会は50数年に渡り「根本治療法の開発促進」と「患者処遇の改善」を大きな目標として活動を続けておられる団体です。各県に支部があり、今年も島根県支部の活動の一つとして、6月18日、19日に「島根県療育キャンプ」が開催されました。

参加者約30名は、松江医療センターに集合し、下山 良二 リハビリテーション科医長より「筋ジストロフィー患者さんの健康管理について」という演題で講演を聴かれました。このキャンプに参加された皆さんは自宅で生活されており、栄養のこと、疲労についてなど生活に即した内容のお話を、とても熱心に聴かれていました。講演の後は、バスで広島へ向かい、今年、快進撃を続けている広島カープの試合を観戦しました。結果はカープの劇的なサヨナラ勝ち。皆さん、いつまでも興奮が冷めない様子で一日目が終了しました。



翌日は国立精神・神経医療研究センター 名誉院長の埜中 征哉 先生に個別指導をいただき、最新治療のことやホームエクササイズ的重要性などについて詳しくご指導いただきました。

この療育キャンプの開催は今年で42回を数えました。年に一度、会員の皆さん同士が再会し、交流を深め、前向きに過ごすための元気を分かち合う機会になっているように思います。我々もこれからも支援を続けていきたいと思っています。



「看護学生インターンシップ」を開催して

看護広報委員 5階病棟看護師 廣江 藍

平成28年7月2日、3日に最終学年の看護学生さんを対象としたインターンシップを開催しました。7月2日には1階・2階・3階・4階東病棟で、計13名、7月3日には4階西・5階病棟で計5名の看護学生さんが参加しました。

各病棟の特徴や主な看護に触れられるように、コミュニケーション技術や移動の援助、治療援助などの体験していただくことにしました。

看護学生さん達に就職後、看護師として働く自分の姿を少しでも思い描けるように、また、看護師の仕事をより身近に感じてもらえるように看護師も一緒に行動しました。

看護学生さんから「実習では来たことがない病棟を体験して、病棟の特色や雰囲気が分かって良かった。」「就職に向けて意識することができた。」という感想が聞かれ、このインターンシップが看護学生さんにとって有意義な時間になったと感じました。

看護学生さん達が2日間のインターンシップにより、当院に関心を深め、就職したいと思ってもらえたら幸いです。



担当者が当院の看護の特徴を説明しています



サマーコンサート2016

看護広報委員 3階病棟看護師 大村 菜緒

8月31日に、当院の療育指導室において「サマーコンサート2016」を開催しました。このイベントは、生の演奏にふれることで、患者さんやご家族、職員が癒され、明るい気持ちになり、楽しい時間を過ごすことを目的としています。今年も、広島県よりヴィオラ奏者の沖田孝司様、妻でピアノ奏者の千春様をお招きしコンサートを行いました。

コンサートには、患者さんやご家族を含め、約100名の参加があり、「感動した。」「息抜きになった。」などの感想を頂き、中には感動のあまり涙を流しておられる患者さんもおられました。また、沖田孝司様が作詞作曲された「あなたに逢えてよかった」という歌の手話を、栗山百合恵児童指導員の指導のもと、看護部長をはじめ看護師長、広報委員メンバーで演奏に合わせて行いました。私も広報委員として手話



に参加したことでより歌の良さがわかり、また聴いておられる方に伝えることができたのではないかと思います。入院されている患者さんにとって、沖田ご夫妻の素敵な演奏とトークはとても有意義な時間で忘れられない思い出になったと思います。

今回サマーコンサートを開催するにあたり、演奏していただいた沖田ご夫妻をはじめ、協力してくださったスタッフの皆様、本当にありがとうございました。今後も、皆様に喜んで頂けるイベントを企画し開催していきたいと思っています。

健幸スマイル教室好評開催中です

看護広報委員会副委員長 4階西病棟副看護師長 平野 和子

入院患者さんや外来患者さんとそのご家族に、健康で幸せな毎日を送って頂き、笑顔で生活して頂ける事を願い、毎月第2水曜日に「健幸スマイル教室」を開催しています。

日時
毎月第2水曜日
13時30分～14時

場所
5階病棟 研修室

日時	10月12日	11月9日	12月14日
テーマ	風邪予防の対策	インフルエンザについて	ノロ対策
講師	看護師	看護師	認定看護師
日時	1月11日	2月8日	3月8日
テーマ	リラクゼーション	転倒予防	排便コントロール
講師	理学療法士	看護師	看護師



たくさんの
参加
お待ちしております



「今年もやりました！酔電」

医療安全管理係長 小林 里美



平成28年8月2日、今年も一畑電車の酔電で納涼会を行い、24名の参加がありました。チーム医療を行う上で、職種を超えて良好なコミュニケーションを築くため、医療安全管理室が年に数回、親睦会の企画運営を行っています。

電車の中では、美味しい料理をいただきながら、ビールを飲み、互いに親睦を深めました。院長先生の開会挨拶に「今日は無礼講で行きましょう」とのお言葉があり、和やかな雰囲気を楽しめました。余興として、当たりシールがついたお菓子を引いた人に、1分間スピーチをしてもらい、その後「怖いと思う医師は誰？」「なぜ栄養士になったのですか」と、普段は聞けない質問をしていました。飲んで、騒いでお互いの距離が縮まり、仕事中には見られない一面を知ることによって親近感が増しました。病院機能評価受審に向け、一丸となって頑張りましょう！そして、また来年も酔電に乗って親睦を深めよう。





見よう! 聞こう!
ふれあおう!



10/30 日

OPEN 10:00 ▶ CLOSE 15:00

各コーナーで終了時間が違うのでご注意ください

オープニング 10:00~

乃木ドリーマーズのみなさんによる演奏

体験コーナー 10:00~14:00

心肺蘇生体験 (一次救命処置)
高齢者体験・白衣体験 & 記念撮影
気管支ファイバースコープ体験「肺の中をみてみよう!」
肺年齢測定・リハビリ体験
喫煙状況チェック (呼気CO濃度測定)・血圧測定

健康相談コーナー

- ▶ 10:00~12:00 もの忘れ・認知症の検査体験 & 相談・お薬相談
- ▶ 10:00~14:00 医師相談
- ▶ 10:00~14:30 認定看護師コーナー「肺炎を予防しましょう」

展示コーナー

- ▶ 10:00~14:00 肺がんCT検診のすすめ ★当日も検査可能です! (有料)
- ▶ 10:00~15:00 栄養食展示・職場紹介

スタンプラリー 10:00~ [先着100名]

松丸くんのピンバッジ & ハンドタオルプレゼント!

ふれあいステージ 10:20~12:00 / 13:30~15:00

患者さんのステージ
音楽演奏 など

スポーツコーナー 10:00~15:00

いつでも誰でも気軽に楽しめるバターゴルフコースで
カップインを目指そう

お化け屋敷コーナー 10:00~15:00

作品展示・即売コーナー 10:00~15:00

個性あふれる絵画や工芸品を展示します
オリジナルTシャツやカバンなどの雑貨の販売もあります

模擬展・コーヒーコーナー 10:00~15:00

模擬店 10:00~15:00

フランクフルト・唐揚げ・焼きそば・ジュース
綿菓子・かき氷・たこ焼き・菓子パン
スーパーボールすくい・ヨーヨーすくい

市民公開講演会 12:00~13:00

「もっと知ってほしい肺がんの治療」
★11:45より先着100名様に軽食をプレゼントします!



当院公式
キャラクター!

国立病院機構 松江医療センター
ふれあいまつり 2016

入場無料・雨天決行

主催・会場

国立病院機構 松江医療センター 呼吸器病センター

〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号

TEL ▶ (0852)21-6131 FAX ▶ (0852)27-1019 ホームページ ▶ <http://mmedc.jp/> お問い合わせ先 ▶ 管理課 石原

第7回 松江医療センター講演会 松江呼吸器セミナー



講演4 「NPPVはどこに効くのか？」

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹



講演3 「ハイフローセラピーの原理と治療効果を理解する」

主任臨床工学技士 笠置 龍司

基礎からよくわかる 酸素療法とNPPV



講演2 「酸素療法のデバイスとその特徴を理解する」

慢性呼吸器疾患看護認定看護師・呼吸療法認定士 福場 聖子



講演1 「呼吸不全と低酸素血症のメカニズム」

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹

12/3 土 9:30-13:00

受講料 ▶ 一般¥2000 定員 ▶ 130名 会場 ▶ 松江医療センター3階大会議室
3学会合同呼吸療法認定士 認定更新に必要なポイント 12.5点取得可能



松江呼吸器セミナー

検索

NPPV・BCVの機器展示も行います

第5回「しんじ湖会」総会・親睦会を終えて

松江医療センター しんじ湖会

会長 武田 弘

平成28年7月23日、第5回「しんじ湖会」総会及び親睦会を松江エクセルホテル東急に於いて開催致しました。「しんじ湖会」は松江医療センターを退職又は転任し当会に入会された方々で構成されています。会員相互の親睦を図ると共に医療センターの発展に寄与することを目的として平成20年7月12日に発会致しました。設立に当たっては、今は亡き院長 故徳島 武先生の絶大なるご助言をいただきました。そして病院のご協力も得て、発起人の先輩の方々及び会の運営に携わってくださった役員各位の並々ならぬご尽力と会員の皆様のご賛同のお蔭で今日に至っております。

総会は2年毎に開催され、今回は5回目で節目の会でもありました。院長 中島健二先生、副院長 矢野修一先生にはご都合でご出席が叶いませんでしたが、病院から上甲事務部長、築森看護部長、黒田管理課長、大東副看護部長、小田・平野両看護師長 6名の方々に休日にも拘らずご臨席いただきました。現職員の方々とお話し出来る好機会でもあり心から感謝致した次第です。

総会は出席会員31名で順調に進行し新役員の承認等、無事終了致しました。ただ、今後の運営の問題点が提起され、これからの検討に委ねることといたしました。

親睦会は副会長 中井 勲先生の挨拶に続き元放射線科医長 入澤輝男先生の乾杯ご発声で始まりました。上甲事務部長からは御挨拶いただき新病棟、外来管理診療棟、外来駐車場の整備等、全ての工事が完了した事、そして今後は病院機能評価受審、専門職育成など診療面の向上、充実への取り組みが実施されていることとお話になりました。新しい病院の完成に併せもっとも大切な病院機能の更なる充実に力を入れておられる様子を意義深く拝聴いたしました。

出席会員31名でしたが遠来の懐かしい方々にもお会いし昔話に花が咲き又、自慢ののども披露されるなど会は大いに盛り上がり名残を惜しみながら終了しました。本当に和やかな楽しい親睦会でした。

「しんじ湖会」運営につきましては病院に大変お世話になりありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。

尚、昨年9月2日、当会の設立以来一方ならぬ御支援をいただいた前院長 徳島 武先生の訃報に接し、あまりにも悲しく衝撃的なことであり申しあげる言葉も見つかりません。会員一同、先生のご冥福をお祈り申し上げます。

最後になりましたが真に厳しい社会情勢、医療情勢下ですが、院長 中島健二先生のご指導下に松江医療センターが益々発展し地域になくはならぬ重要な病院としての役割を十二分に発揮していけますよう祈念いたします。



病院出入口解錠時間の変更のお知らせ

(平成28年8月8日 (月) から開始)

先般、神奈川県に於いて、外部からの侵入者による痛ましい事件があり、当院でも**防犯の観点から、病院出入り口の解錠時間の変更**を行うこととしました。

正面玄関		備考
毎日	6:00 ~ 20:00	
毎日	20:00 ~ 翌6:00	入館時記帳が必要
西側玄関(売店横)		備考
平日	7:30 ~ 17:15	時間が変更
	17:15 ~ 翌7:30	閉鎖
土日祝日		終日閉鎖

患者さんの安全を確保するため、皆様のご協力をお願いします。

病院長



エントリー中!!

投票終了は10月24日(月)18時



所属：NHO松江医療センター

「松丸くん」はNHO松江医療センターの公認キャラクターです。宍道湖の夕日にしじみ模様の陣羽織を着て、天守閣仕様の兜をかぶっています。患者さん、地域みなさんとの架け橋となるために誕生しました。応援よろしくお願いします。

開業医紹介コーナー



松江医療センターへは喘息・肺炎患者さんの診察、胸部CT検査の依頼、緊急の診察をお願いするといったことでお世話になっております。時には無理なお願いをすることもあります、「わかりました」とスムーズな対応をいただいております。以前には家族がお世話になることもありました。公私ともお世話になり、大変感謝しております。

私は島根医科大学を卒業後に大学院へ進学しました。一旦休学し、兵庫県内の公立病院・島根県立中央病院での研修をおこないました。大学院で研究の後、平成16年4月より松江赤十字病院で勤務、平成19年8月に吉野医院改め「津田小学校前よしの医院」の副院長として、平成23年5月からは院長として、生活習慣病や内科一般、消化器内科領域の診療をおこなっております。

当院では上下部内視鏡検査、腹部超音波検査、ピロリ菌除菌治療などを積極的におこなっております。

お世話になることが多いと思いますが、病診連携していければと思います。今後もよろしくお願いたします。



津田小学校前よしの医院

(内科・消化器科・胃腸科)

院長 吉野 生季三

診療時間 月～土 午前 8:30～12:00

午後 15:30～18:00

休診 木曜日と土曜日の午後・日・祝

〒690-0011 松江市東津田町1195-3

H P : <http://www.yoshino-cl.com/>

松江医療センターへお電話いただく際のお願い (ナンバー・リクエストの導入について)

松江医療センターでは、外部からの電話のうち、診療等に関係のない迷惑電話が非通知設定でかかってくるケースが多発しており、その対応のため、「**ナンバー・リクエスト**」を導入致しております。

〔ナンバー・リクエストとは〕

電話番号を通知せずにおかけになった際、電話番号を通知してかけ直すように音声メッセージが応答するサービスです。

〔音声メッセージ 例〕

「こちらは0852-21-6131です。恐れ入りますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直してください。」

電話番号の頭に「186」を追加することで、発信者番号を表示させることができます。

186 + 0852-21-6131 (代表)

※ただし、電話番号の非通知設定をしていない場合は、「186」を付ける必要はありません。

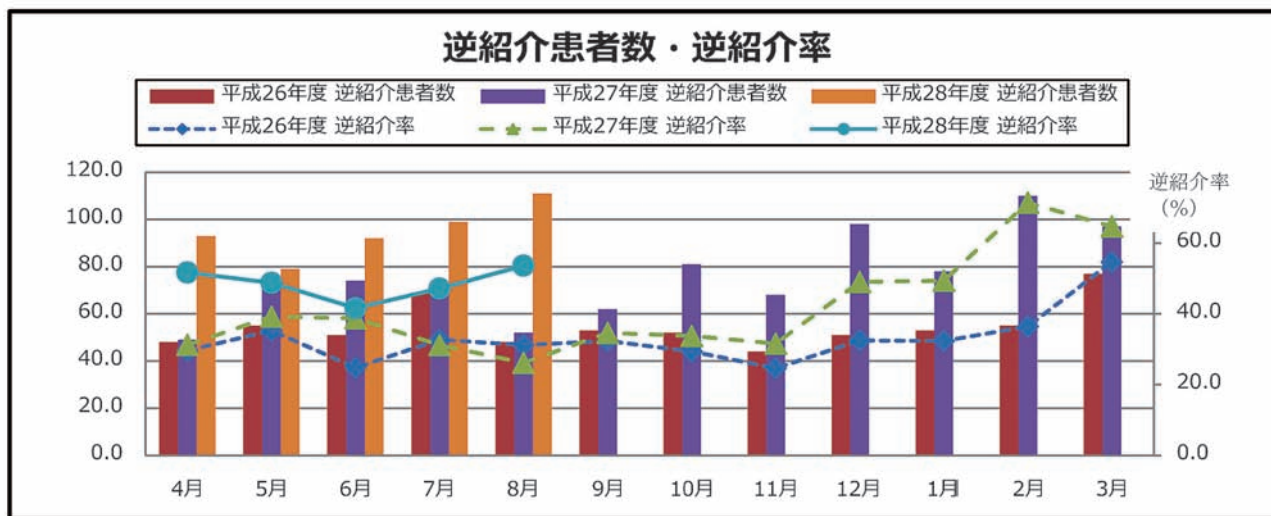
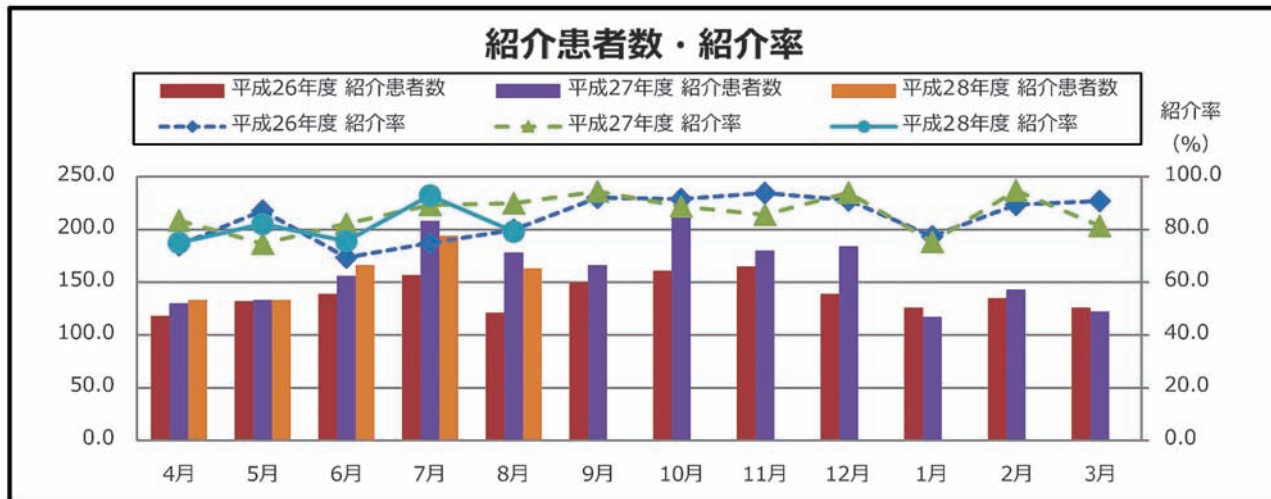
皆様にはご不便をおかけしてしまいますが、患者さんからの電話がスムーズにつながるための対応ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

地域医療連携室だより 第25号

平成28年10月



1. 紹介患者数・紹介率／逆紹介患者数・逆紹介率の推移



2. 退院支援データ 毎週対象病棟で退院支援カンファレンスを実施しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
退院支援患者 (人)	38人	36人	68人	119人	158人							
退院先	在宅 (人)	6人	3人	9人	63人	71人						
	施設 (人)	0人	0人	0人	4人	4人						
	病院 (人)	0人	0人	2人	1人	7人						

※逆紹介率とは、当院から開業医さんや他の病院へ紹介させて頂いた患者さんの割合です。
 逆紹介率＝逆紹介患者数÷初診患者数(休日、夜間の救急患者数を除く。)



外来診療表

お気軽にご相談下さい

平成28年10月1日現在

診療科	日	月	火	水	木	金	専門領域
呼吸器内科	岩本(初)	多田(初)	木村(初)	門脇(初)	池田(初)		【呼吸器内科】 矢野 修一 池田 敏和 小林賀奈子 木村 雅広 門脇 徹 多田 光宏 岩本 信一 西川恵美子 【副院長】呼吸器一般(肺循環・肺がん・結核他) 【統括診療部長】呼吸器一般
	多田	小林	岩本	西川	木村		
神経内科	矢野	門脇	池田	矢野	小林		呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般
	中島	下山	深田	足立			
外科	伊藤		目次		阪口		【神経内科】 中島 健二 足立 芳樹 下山 良二 深田 育代 【院長】神経内科 【臨床研究部長】神経内科 神経内科・リハビリテーション 神経内科
					大野		
小児科	久保田	齋田	齋田	久保田	齋田		【外科】 目次 裕之 伊藤 則正 阪口 全宏 大野 貴志 【小児科】 齋田 泰子 久保田智香 【麻酔科】 西村友紀子 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科 重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害・重度心身障害 麻酔科領域
	久保田(予約)	齋田(予約)	齋田(予約)	久保田(予約)	齋田(予約)		
発達専門外来							
予防接種		(予約)					
腰痛外来			西村(予約)				
肺がん検診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)		
睡眠時無呼吸外来					呼吸器内科 担当医(予約)		
息切れ外来		呼吸器内科 池田(予約)					
喘息 アレルギー外来					池田 (予約)		
咳嗽外来					池田 (予約)		
禁煙外来					毎週木曜日 呼吸器内科 担当医(予約)		
アスベスト 外来		多田 (予約)	木村 (予約)	門脇 (予約)			
嚔下障害 外来		下山 (予約)					
神経難病 外来		下山			足立		
もの忘れ 外来			深田				
筋ジストロフィー 専門外来					下山 (予約)		
セカンド オピニオン 外来	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	

診療時間 8:30~17:15 受付時間 8:30~11:30
 自動再来受付 8:00~11:30

独立行政法人 国立病院機構 **松江医療センター**
 呼吸器病センター
 〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号
 電話 (0852) 21-6131(代)
 医療連携室直通電話 (0852) 24-7671
 医療連携室 F A X (0852) 24-7661



小児科発達 専門外来	診療日：毎週月～金曜日 9：00～12：00（要予約） 内容と特色：ことばや運動の発達の遅れ、低身長などの発育の異常、ひきつけなどの疾患に対する診断・治療療育相談を行っています。投薬、理学療法など通常治療のほかデイケアでの遊戯療法も行っています。
腰痛外来	診療日：毎週水曜日 9：00～12：00（要予約） 内容と特色：主にぎっくり腰などの痛みの治療を行っています。薬物療法や神経ブロックなどで痛みの緩和を目指します。
肺がん検診	診療日：毎週月～金曜日 15：00～17：00（要予約） 内容と特色：ヘリカルCTを使用し、小さな肺がんも発見できます。料金5,400円
睡眠時無呼吸 外来	診療日：毎週木曜日 14：00～16：00（要予約） 内容と特色：いびき、睡眠時無呼吸症候群の診断治療を行います。
息切れ外来	診療日：毎週火曜日 13：00～15：00（要予約） 内容と特色：息切れの診断と治療を行います。
喘息 アレルギー外来	診療日：毎週金曜日 9：00～12：00（要予約） 内容と特色：成人気管支喘息、花粉症。個人個人に合わせた予防法、日常生活指導から最新の治療まで。
慢性咳嗽外来	診療日：毎週金曜日 9：00～12：00（要予約） 内容と特色：3週間以上長引く咳（せき）や喉の異常感でお悩みの方。
禁煙外来	診療日：毎週木曜日 10：00～12：00（要予約） 内容と特色：禁煙を希望される方の検査、診断と相談に応じます。
アスベスト外来	診療日：毎週火・水・木曜日 8：30～11：00（要予約） 内容と特色：石綿（アスベスト）曝露による肺障害を発見するための検査と診断を行います。
嚔下障害外来	診療日：毎週火曜日 9：00～12：00 嚔下障害外来（要予約）
神経難病外来	診療日：毎週火・木曜日 9：00～12：00 神経難病外来
もの忘れ外来	診療日：毎週水曜日 9：00～12：00 内容と特色：もの忘れの診断と治療を行います。
筋ジストロフィー 専門外来	診療日：毎週木曜日（予約＝指導室まで）9：00～12：00 内容と特色：筋ジストロフィーが診療に当たります。診断から在宅ケアのための医療や介護・福祉サービスの紹介など専門的、総合的外来です。在宅患者に必要な定期的精査短期入院（筋ジストック）も受け付けています。
セカンド オピニオン 外来	診療日：（完全予約制）紹介状が必要です。 内容と特色：呼吸器・呼吸器外科・神経内科・小児科（筋ジス）の専門医（医長）が担当いたします。